MITSUBISHI

三菱電機パッケージエアコン用

ワイヤレスリモコン

PAR-SL9UA

取扱説明書

もくじ

ページ
1. 安全のために必ず守ること………… 1
2. 部品確認……………………………… 2
3. 各部の名称…………………………… 3
4. 運転を始める前に…………………… 5
4-1. リモコンに乾電池を入れる…… 5
4-2. 現在時刻を合わせる…………… 5
5. 操作方法……………………………… 6
5-1. 運転の始めかた………………… 6
5-2. 設定温度の変えかた…………… 6
5-3. 風速の変えかた………………… 7
5-4. 風向の変えかた………………… 8
5-5. タイマー運転のしかた………… 9
6. 集中管理されているとき ………… 11
7. 異常が生じたとき ………………… 11
8. 仕　様 ……………………………… 11

- ご使用の前に、この取扱説明書をお読みください。
- 取付けをされる方へのお願い
  全ての作業が完了しましたら、お客様にこの説明書で取扱い方を説明の上、お渡しください。

1 安全のために必ず守ること

●ご使用の前に、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ正しくお使いください。
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を次の表示で区分して説明しています。

⚠警告	誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。
⚠注意	誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋、家財などの損害に結びつくもの。

●お読みになったあとは、室内ユニットに添付された取扱説明書などとともに、お使いになる方に必ず本書をお渡しください。
お使いになる方は、取扱説明書などとともに、いつでも見られる所に保管してください。
また、お使いになる方が変わる場合は、新しくお使いになる方にお渡しください。

⚠警告

据付け状態を確認する。
本機が落下しないよう、堅固な場所に固定されていることをご確認ください。

お客様自身で本機を廃棄しない。
本機を廃棄する場合は、販売店にご相談ください。

改造・修理は絶対にしない。
改造したり、修理に不備があると感電、火災などの原因になります。修理はお買上げの販売店にご相談ください。

異常時は運転を停止する。
異常のまま運転を続けると故障や感電・火災などの原因になります。異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切り、販売店にご相談ください。

ワイヤレスリモコン受光部の運転ランプが点滅して運転しなかったり、不具合が発生した場合は運転を停止する。
そのままにしておくと火災や故障の原因になります。お買上げの販売店にご連絡ください。

アルカリ乾電池を絶対にショートさせせない。また、分解、加熱、火中への投入は絶対にしない。
強アルカリ液が漏れて目に入ったり、破裂、発熱のおそれがあり、ケガ、火傷や機械故障などの原因になります。万一、強アルカリ液が皮膚や衣服に付着したときは、きれいな水で洗い流し、目に入ったときは、きれいな水で洗った後、直ちに医師の治療を受けてください。

⚠注意

本機を落とさない。
ケースが割れたり、操作ができなくなるなど故障の原因になることがあります。

本機の周りへ危険物を置かない。
可燃性ガスの漏れるおそれのある場所への設置は行なわないでください。万一ガスが漏れて本機の周囲に溜まると発火、爆発の原因になることがあります。

本機を水洗いしない。
感電、故障の原因になることがあります。

濡れた手でボタンを操作しない。
感電、故障の原因になることがあります。

本機を分解しない。
内部の基板に触れますと危険なうえ、火災、故障の原因になることがあります。

特殊環境では使用しない。
油（機械油を含む）、蒸気、硫化ガスなどの多い場所で使用しますと性能を著しく低下させたり、部品が破損したりする場合があります。

殺虫剤・可燃性スプレーなどを吹きつけない。
可燃性スプレーなどを本機の近くに置いたり、本機に直接吹きかけないでください。
発火、爆発の原因になることがあります。

本機をベンジンやシンナー、化学雑巾などでふかない。
変色、故障の原因になることがあります。
汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤を布につけ、よく絞った状態でふき取り、乾いた布でふきあげてください。

ボタンを先のとがったもので押さない。
破損、故障の原因になることがあります。

使用温度範囲を守る。
使用温度範囲を守ってください。使用温度範囲から外れたところで使用しますと重大な故障の原因になることがあります。
使用温度範囲は取扱説明書の仕様表をご確認ください。

特殊用途には使用しない。
この製品は、三菱電機パッケージエアコン用です。他の空調機管理など別の用途には使用しないでください。
誤動作の原因になることがあります。

乾電池の使い方を誤ると、液漏れ、破裂、発熱のおそれがあり、機器の故障やケガなどの原因になることがありますので、下記のことを必ず守る。
(1) 充電しない。
(2) （＋）（－）を正しく入れる。
(3) 新しい乾電池と古い乾電池、他の種類の乾電池を混ぜて使用しない。
(4) 使い切った乾電池はすぐに器具から取り外す。

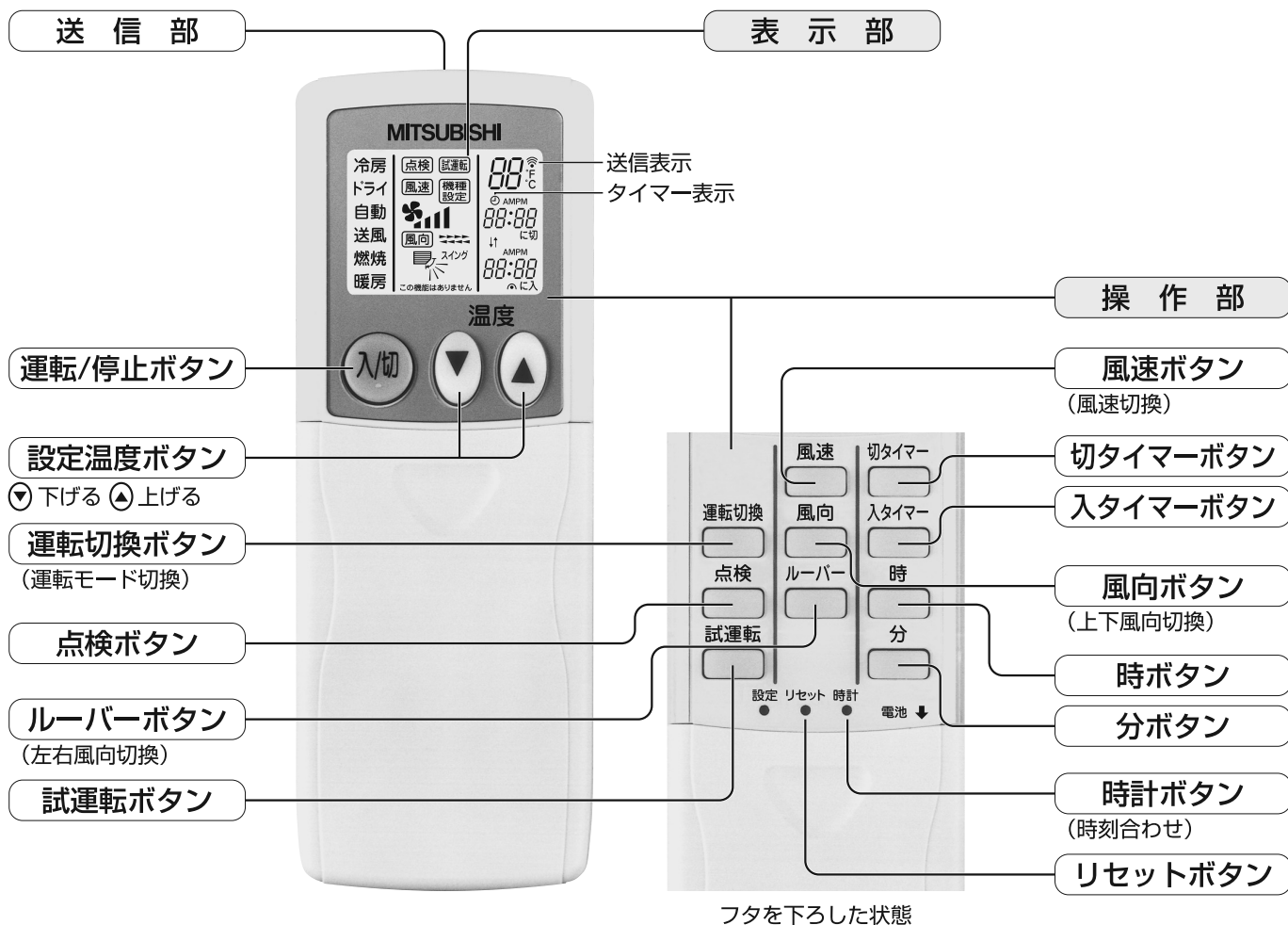
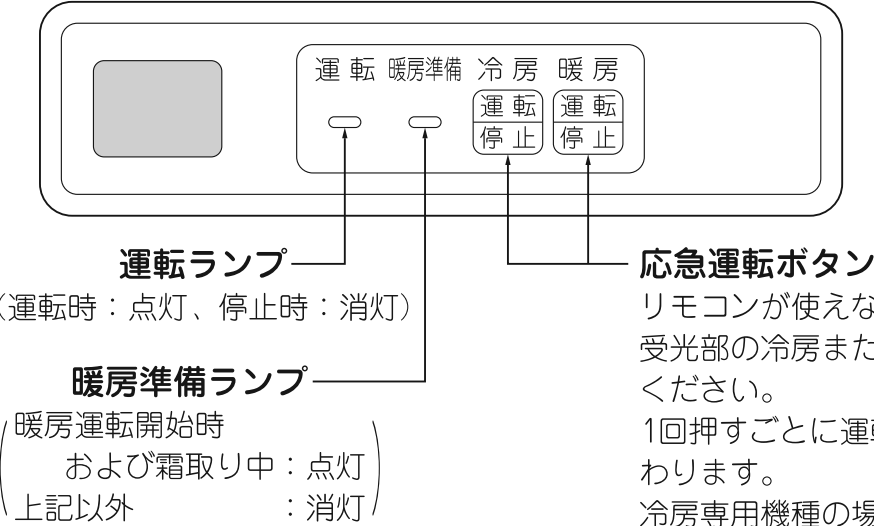
2 部品確認

箱の中には、この説明書の他に次の部品が入っていますのでご確認ください。

1. 単4形アルカリ乾電池 ……………… 2本
2. リモコンホルダー …………………… 1個
3. 木ネジ 4.1×16 ……………………… 2本
4. 据付工事説明書 ……………………… 1枚
5. ワイヤレスリモコン操作部 ……… 1個

3 各部の名称

◆ワイヤレスリモコン操作部

※下の表示例は説明のため全ての表示が点灯の状態を示したもので実際とは異なります。
リモコン停止中は、液晶は表示されません。

フタを下ろした状態

◆ワイヤレスリモコン受光部

運転ランプ
（運転時：点灯、停止時：消灯）

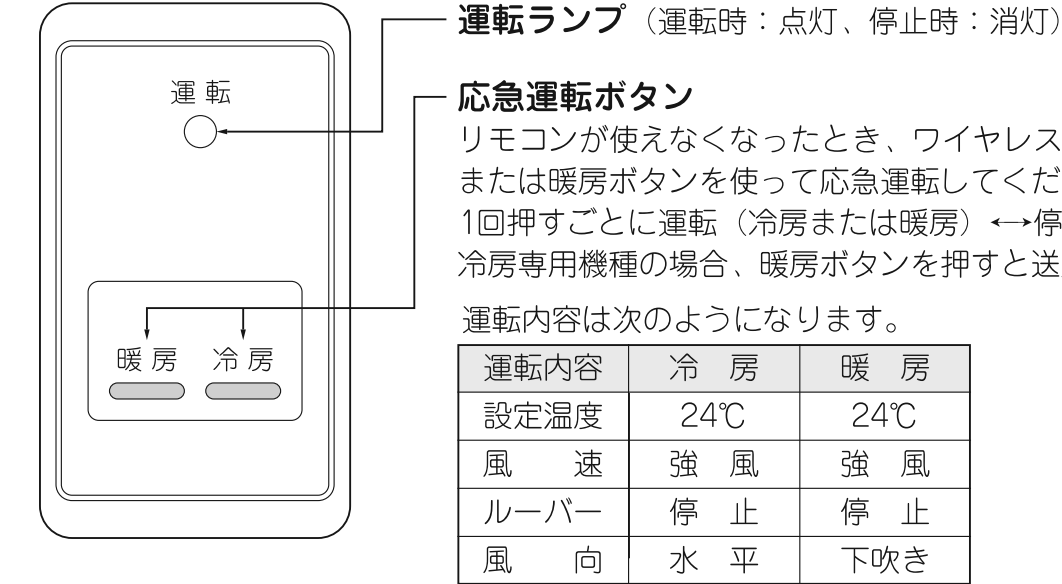
暖房準備ランプ
（暖房運転開始時
　および霜取り中：点灯
上記以外　　　　：消灯）

応急運転ボタン
リモコンが使えなくなったとき、ワイヤレスリモコン受光部の冷房または暖房ボタンを使って応急運転してください。
1回押すごとに運転（冷房または暖房）←→停止に切換わります。
冷房専用機種の場合、暖房ボタンを押すと送風運転となります。

運転内容は次のようになります。

運転内容	冷　房	暖　房	備　考
設定温度	24℃	24℃	
風　　速	強　風	強　風	
ルーバー	停　止	停　止	
風　　向	水　平	下吹き	スイング解除

お願い　インバーター方式の蛍光灯を付けた部屋では、信号を受けつけない場合があります。新たに蛍光灯を買われる場合は、販売店に相談してください。

◆受光部アダプター

運転ランプ（運転時：点灯、停止時：消灯）

応急運転ボタン
リモコンが使えなくなったとき、ワイヤレスリモコン受光部の冷房または暖房ボタンを使って応急運転してください。
1回押すごとに運転（冷房または暖房）←→停止に切換わります。
冷房専用機種の場合、暖房ボタンを押すと送風運転となります。

運転内容は次のようになります。

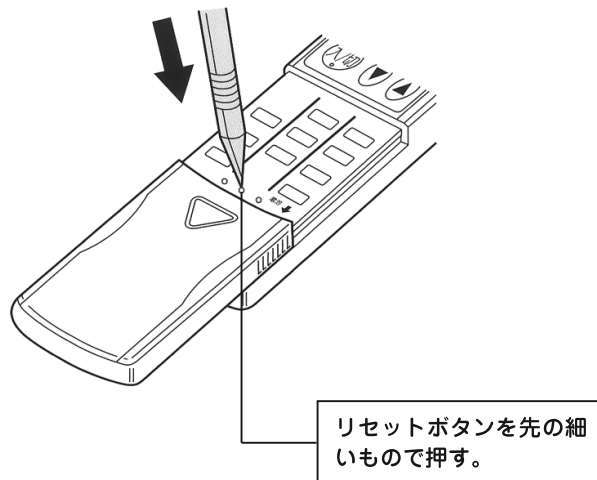
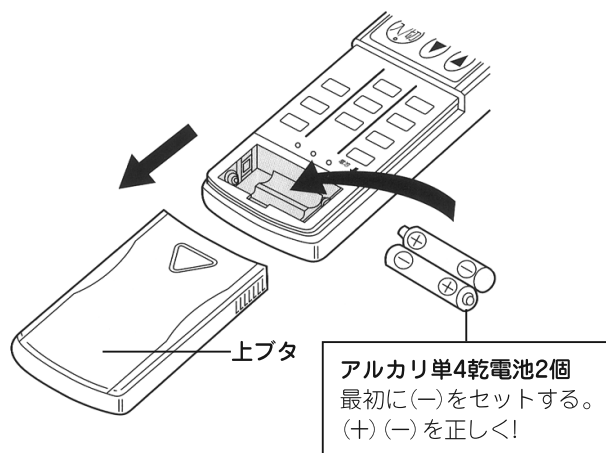
運転内容	冷　房	暖　房
設定温度	24℃	24℃
風　　速	強　風	強　風
ルーバー	停　止	停　止
風　　向	水　平	下吹き

お願い　インバーター方式の蛍光灯を付けた部屋では、信号を受けつけない場合があります。新たに蛍光灯を買われる場合は、販売店に相談してください。

4 運転を始める前に

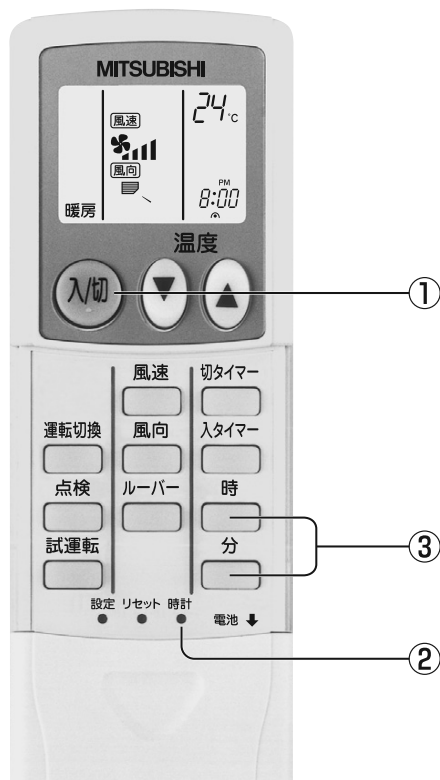
4-1. リモコンに乾電池を入れる

1.上ブタを引き抜き、アルカリ単4乾電池2個を入れて上ブタを取付ける。

2.リセットボタンを押す。

- リセットボタンを押すと3秒間液晶が全灯します。
- 乾電池を交換したら、必ずリセットボタンを押してください。

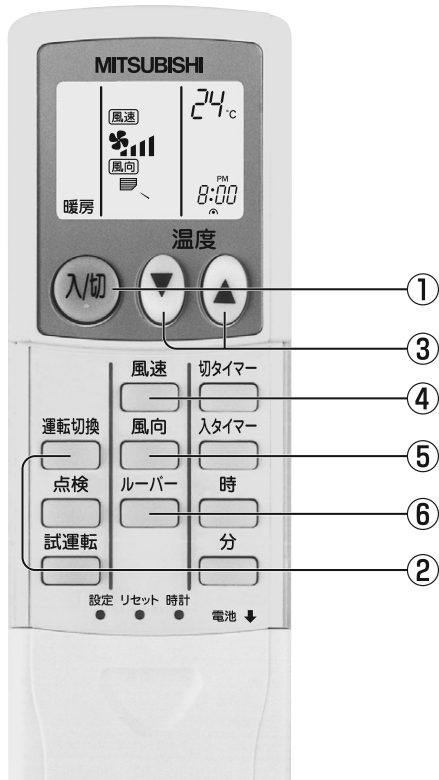
◆乾電池について

- 信号が届かないとき、また液晶表示が薄くなったときは乾電池が消耗していますので新しいアルカリ乾電池（単4乾電池・2本）と交換してください。
- 充電式乾電池（Ni-Cd）は使用しないでください。
- アルカリ乾電池を使用した場合の寿命は約1年です。
- 長期間使用しない場合、乾電池は取り出しておいてください。

4-2. 現在時刻を合わせる

1. 入/切 ボタン①を押す。
   - リモコンに表示がでます。
2. ●(時計) ボタン②を押す。
   - 現在時刻が点滅します。
3. 時 分 ボタン③を押し、現在時刻を合わせる。
   (電池を入れて最初に現在時刻を合わせる時はここから操作してください。)
4. ●(時計) ボタン②を押す。
   - 現在時刻が点灯します。
   (現在時刻合わせの設定完了です。)
   - 設定中に現在時刻が点滅から点灯に変わった時には手順2からやり直してください。

5 操作方法

- 送信されるたびに送信マーク“ ”が表示されます。
- ワイヤレスリモコン受光部が受信しますと受信確認音がします。受信確認音がしない場合は、再度送信してください。

5-1. 運転の始めかた

1. 入/切 ボタン①を押す。
   - 表示が点灯します。
2. 運転切換 ボタン②を押す。
   - 1回押すごとに設定が切換わります。

冷房 → ドライ → 自動 → 送風 → 暖房
自動※ 暖房※

※自動に設定した場合、設定温度より室温が高いときは冷房運転を、室温が低いときは暖房運転を開始します。
※冷房専用機種の場合は、自動と暖房の表示はされません。設定もできません。

5-2. 設定温度の変えかた

温度を下げたいとき… ▼ ボタン③を押す。
温度を上げたいとき… ▲ ボタン③を押す。
- 1回押すごとに設定温度を1℃変えられます。
- 温度設定範囲は次の通りです。

冷房･ドライ運転	暖房運転	自動運転	送　　風
19～30℃	17～28℃	19～28℃	設定できません

5-3. 風速の変えかた

風速 ボタン④を押す。

- 1回押すごとに設定が切換わります。

風　速	リモコン表示
4速機種設定時	(静粛) 風速 → (弱) 風速 → (中) 風速 → (強) 風速
3速機種設定時	(弱) 風速 → (中) 風速 → (強) 風速
2速機種設定時	(弱) 風速 → (強) 風速
1速機種設定時	風速表示はありません

◆お知らせ

このようなときは、液晶表示とユニットの風速が異なります。

- “暖房準備中”·“霜取中” 表示のとき
- 暖房運転直後（モード切換待機中）
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき
- ドライモードのとき

5-4. 風向の変えかた

＜上下風向の変えかた＞

風向 ボタン⑤を押す。

● 1回押すごとに設定が切換わります。

〔スイングあり機種設定時〕

スイング → → → → →

※上下風向機能を持たない機種に設定されている場合“この機能はありません”表示が2回点滅します。

〔スイングなし機種設定時〕

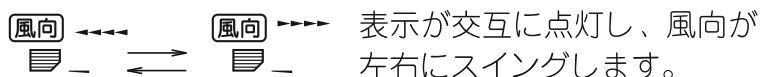
→ → → →

＜左右風向（ルーバー）の変えかた＞

ルーバー ボタン⑥を押す。

● 1回押すごとにスイング↔固定が切換わります。

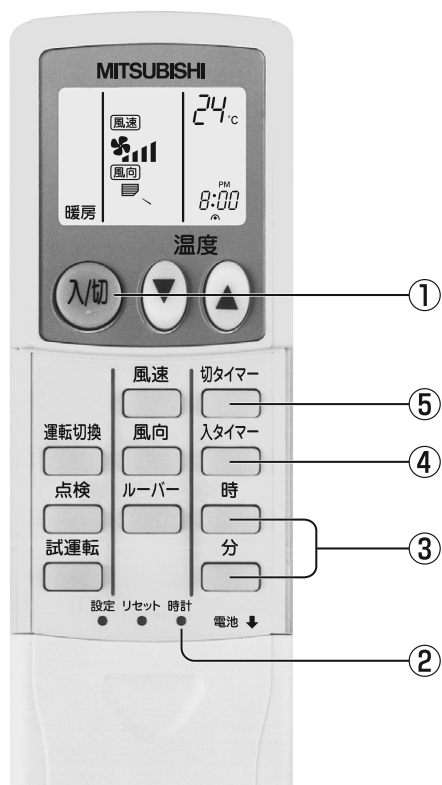
〔ルーバーあり機種設定時〕

風向 ⇄ 風向 表示が交互に点灯し、風向が左右にスイングします。

※左右風向機能を持たない機種に設定されている場合“この機能はありません”表示が2回点滅します。

◆お知らせ

このようなときは、液晶表示とユニットの上下風向が異なります。

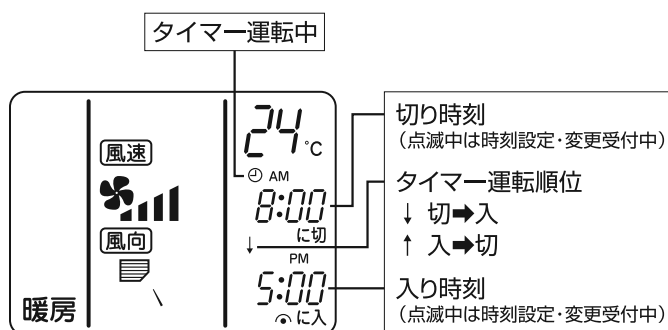
- “暖房準備中”･“霜取中”表示のとき
- 暖房運転直後（モード切換待機中）
- 暖房モードで設定温度より室温が高いとき

5-5. タイマー運転のしかた

●タイマー運転の設定は、リモコンの送信部を室内ユニットの受光部に向けて操作ボタンを押した時、室内ユニットから“ピッ”と音のすることを確認しながら行なってください。

◆タイマー運転には次の3つの方法があります。

- 入タイマー運転 運転の開始のみをタイマーで行なう。
- 切タイマー運転 運転の停止のみをタイマーで行なう。
- 入⇄切タイマー運転 運転・停止の両方をタイマーで行なう。

◆タイマー運転の設定は、24時間以内に入・切各1回以内です。

◆タイマー時刻設定は、10分単位です。

＜入タイマー運転を行なうとき＞

1. 入/切 ボタン①を押す。
   - リモコンに表示がでます。
2. 入タイマー ボタン④を押す。
   - 現在時刻が消灯し、入り時刻と ◷ が点灯します。
   - “に入”表示が点滅します。
3. 時 分 ボタン③を押し、入り時刻を合わせる。
   - 入タイマー時刻設定後“に入”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、入タイマー設定が完了します。
   - エアコンの運転は自動的に停止し、入り時刻 まで待ちます。

■設定中に“に入”表示が点滅から点灯に変わった時には 入タイマー ボタン④を押した後、手順2からやり直してください。

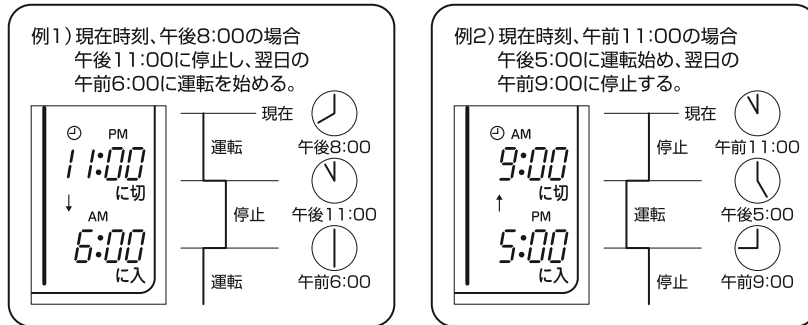
＜切タイマー運転を行なうとき＞

1. 入/切 ボタン①を押す。
   - リモコンに表示がでます。
2. 切タイマー ボタン⑤を押す。
   - 現在時刻が消灯し、切り時刻と ◷ が点灯します。
   - “に切”表示が点滅します。
3. 時 分 ボタン③を押し、切り時刻を合わせる。
   - 切タイマー時刻設定後“に切”表示は10秒間点滅して点灯に変わり、切タイマー設定が完了します。

■設定中に“に切”表示が点滅から点灯に変わった時には 切タイマー ボタン⑤を押した後、手順2からやり直してください。

＜入⇄切タイマー運転を行なうとき＞

入タイマー・切タイマー両方の設定をする。

- ↑↓ 表示は ↑ または ↓ どちらかが表示され、
  ↑ は、停止 ➡ 運転（入り時刻）➡ 停止（切り時刻）
  ↓ は、運転 ➡ 停止（切り時刻）➡ 運転（入り時刻） を表します。

＜タイマー運転を解除するとき＞

■入タイマー運転を解除するとき

［入タイマー］ボタン④を押す。

- 入り時刻が消灯し、入タイマーは解除されます。

■切タイマー運転を解除するとき

［切タイマー］ボタン⑤を押す。

- 切り時刻が消灯し、切タイマーは解除されます。

■入⇄切タイマー運転を解除するとき

［入タイマー］ボタン④と［切タイマー］ボタン⑤を押す

- 入り時刻と切り時刻が消灯し、タイマーは解除されます。

■タイマー運転を解除し、エアコンを停止するとき

［入/切］ボタン①を押す

- エアコンは停止します。同時に、設定されていたタイマー運転も解除されます。

◆お知らせ

タイマー運転が終了してエアコンが運転または停止すると、次の運転は自動的に連続運転となります。

6　集中管理されているとき

＜他リモコン等で手元操作禁止の場合＞

集中管理で手元操作禁止をされているときは、運転／停止、運転切換、温度設定をワイヤレスリモコンで操作することはできません。

＜集中管理中にワイヤレスリモコンを操作した場合＞

ワイヤレスリモコン受光部はつぎのような動きをします。

受信確認音　　ピッピッ

運転ランプ　　運転中：0.5秒間隔で3回消灯
　　　　　　　停止中：0.5秒間隔で3回点灯

7　異常が生じたとき

＜ワイヤレスリモコン受光部の運転ランプが点滅している場合＞

空調機に異常が生じたことを示します。このような場合は空調機の電源を切り、お買上げの販売店にご連絡ください。なお、ご自分での修理は絶対にしないでください。

8　仕　様

項　　目	内　　容
電源	DC-3V（単4形アルカリ乾電池2本使用）
使用環境条件	温度0～40℃、湿度30～90%RH（結露なきこと）
質量	0.09kg（乾電池を除く）
外形寸法（mm）	H159.3×W58×D19
据付方法	リモコンホルダー壁面据付け
時刻表示	12時間時刻表示（現在時刻、切タイマー時刻、入タイマー時刻）
タイマー設定単位	10分単位
表示方式	液晶デジタル表示
時計精度	±0.864秒／日（25℃）

静岡製作所　〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1　☎(054)285-1111(大代表)

BH79C432H02